

# 札幌社保協 FAXニュース

2014年 11月20日(木)  
社保協事務局 発行  
TEL823-0867 Fax821-3701  
E-mail:s-syaho@kin-ikyo.or.jp  
http://www.sapporo-syahokyo.jp/

国保・介護・後期  
高齢者110番は  
11月27日(木)です

## 「国保料引き下げの陳情」～署名6600筆を提出 福祉灯油実施の陳情も72団体提出



札幌社保協と国保・介護・後期高齢者医療110番連絡会は11/17、市議会へ「国保料引き下げ」「福祉灯油実施」を求める陳情を提出し、市議会各党派へ要請をしました。

この日に提出したのは国保料引き下げ署名が6083筆でしたが、翌日追加し6611筆になりました。福祉灯油団体陳情は53団体分を出しましたが、翌日追加し72団体になりました。

社保協、道生連、民商等の20人で会派要請を行いました。共産党市議団は賛同を表明し激励(写真左上)してくれたほか、自民党、民主党、市民ネットワークの議員団も控室の中へ招き入れて、時間をとって要請を聞いてくれました。公明党、市民改革は受け取ってくれました。

議会事務局へは、署名と共に委員会での審議をお願いしました。(写真左下)

次回提出は下記の通りです。事前に集中をお願いします  
**11月27日(木) 13時市役所1階ロビー集合**  
署名、団体陳情の追加提出と、一部会派要請もします。

### 寒さについて国保署名 - 白石社保協

11/7金曜デー宣伝は、気温4度と今期一番の寒さの中、白石の3団体8人が集まり、国保引き下げを訴えると、自転車から降りて内容を尋ねた上で署名する方を始め、子ども連れ・年配者を問わず立ち止まってくれました。毎週署名数はうなぎのぼり。札幌市が国の悪政の防波堤に！の呼びかけが、市民の心に届き始めています。当日は29筆を集めました。



### 命と家族の生活守った！医療費本人負担全額免除

11/4白石区役所国保課から「Yさんの医療費自己負担減免の申請が承認されました。全額免除です」と連絡がありました。金額は7・8月入院・通院本人負担(2人)分約9万円です。

長年ラーメン店を営むYさん一家に不運が訪れたのは、7月中旬。奥さんと娘さんが病院受診すると悪性の病気が見つかり、即入院になりました。売上減で厳しい経営が、さらに働き手不在で休業しかないと東部民商に相談がありました。商売や生活、医療費全般の状況を検討した結果、医療費本人負担分の減免申請を決めました。しかし帳簿関係の殆どは妻と娘が担当していたため、伝票類の所在さえわからないような状態の中、別々の病院に入院する妻娘の世話をする日々が続き、8月上旬にはYさん自身が脳梗塞を発症、救急車で搬送される最悪の事態になりました。

その後退院した妻と娘を中心に作業・手続きを継続し、申請から3ヶ月余りを経てやっと承認にこぎ着けました。また承認の背景には、道生連や札幌社保協が市との話し合いで取り上げ、本局担当係長も推移を注視する状況を作り出していました。

Yさん本人は、今も病状の回復が思わしくなく入院を余儀なくされ、収入が途絶えた中で、いったん廃業し、生活保護を受給する苦渋の判断をせざるを得ませんでした。しかし、「命と家族の暮らしが何よりも優先」と民商事務局も交えて話し合い、今では前向きに捉えています。

いよいよ総選挙です。安倍暴走政権をストップ！